

# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年  
7月号

話題は『海はなぜしょっぱい？』  
についてです



30秒で読めて、チョット  
情報通になります

## 7月の歳時記「海はなぜしょっぱい？」

海の水はなぜしょっぱいのでしょうか？ 太平洋、大西洋、インド洋のしょっぱい度に差はあるのでしょうか？ こんな疑問をいただいたことはありませんか？

7月20日は「海の記念日」。以上のような疑問がわいてきました。

海がしょっぱいのは塩化ナトリウム、つまり塩が溶けているからです。海水の成分を分析すると塩素、ナトリウム、硫黄、マグネシウム、カルシウム、カリウム、炭素、臭素などだそうです。成分のうち塩化ナトリウム(塩)の元になる塩素とナトリウムだけで85%も占めています。

では、なぜ海には塩化ナトリウム(塩)が含まれるようになったのでしょうか？ 46億年ほど前の地球は、表面はマグマ、空は水蒸気や塩素ガスで被われていました。地球の温度が下がるに従って、空にあった水蒸気は雨となって塩素ガスを溶かしながら地球に降り注ぎました。これが海水になりました。従って、最初のころの海は、塩酸が含まれた酸性の海水だったそうです。ところが、海底や海岸近くの岩石に含まれるナトリウムと反応して酸性が中和されて現在のような海ができました。つまり塩素を含んだ水にナトリウムが溶け塩化ナトリウム(塩)の水ができたというわけです。

海水がしょっぱい原因がわかっていただけたのでしょうか。ところで、海のしょっぱい度が変わらないのはなぜでしょうか？ 海に注ぐ水と塩の量の出入りに変化がないからしょっぱい度が変わらないと考えられます。

海から蒸発する水は年間425兆トン、海に供給される水は、雨から385兆トンで、川から約40兆トン。つまり、供給する水は差し引きゼロで釣り合っています。溶かされる側の塩の供給源は陸上の岩石で、河川水が溶かし海に運び込んでいます。この塩は毎年一定の量だそうです。だから濃度が変わらないのだそうです。

実に、地球の海は微妙なバランスの上にてできているのですね。

# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年  
7月号

話題は『サラダと漬け物』  
についてです



30秒で読めて、チョット  
情報通になります

## 7月の健康情報「サラダと漬け物」

サラダの語源はラテン語のsalātaです。日本語の意味は「塩づけにする」です。「サラダ」は食物を「塩漬けにする」ということなのです。

漬け物、例えば、白菜の塩漬け、かぶら漬け、ワラビやゼンマイなどの山菜の塩漬けなども「サラダ」といえるわけです。

でも、私たちは漬け物を「サラダ」とはいいません。サラダというと「サラダ菜を使ったサラダ」とか「レタスと豆腐と野菜いっぱいのサラダ」とかで、「サラダ菜の漬け物」とか「レタスと豆腐と野菜いっぱいの漬け物」とはいいません。

サラダ菜やレタスはビタミンA、B1、C、繊維など栄養素をたくさん含んでいます。サラダ菜やレタスを盛り付けると一見たくさんのように見えるので栄養素もたくさん含んでいるように思えます。でも、生野菜は水分がたっぷり含まれています。形が大きいのです。隙間も開いています。見た目にはたくさんあるように見えますが、意外と量は少ないのです。「サラダをたくさん食べる外国人は、実は野菜不足だ」という言葉があります。サラダ菜やレタスのサラダは見た目が多いため満腹感をもってしまうのです。

ところが、サラダの語源とおりに同じ量の野菜サラダに約1%位「塩」を含ませます。そして、もみ漬けにしてみましょ。すると野菜に含まれる水分が脱水されます。野菜は“しんなり”と柔らかく漬かります。野菜と野菜の間に隙間が無くなります。

見た目の量も塩を含まない野菜ササラダよりも漬けた方が約半分に減ります。つまり野菜サラダよりも漬物にすると満腹感が半分になるわけです。

健康のために野菜サラダをたくさん食べるよりも、漬物にして適量食べた方が結果的に野菜をたくさん食べられることになり十分な栄養を摂取できるのです。

日本の漬け物は古来の「サラダ」で、健康食なのです。

# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年  
7月号

話題は『海の事故は118番』  
についてです



30秒で読めて、チョット  
情報通になります

## 7月の注意喚起 「海の事故は118番」

道路で交通事故に遭ったり、遭遇したら警察へ通報します。その番号は110番。火事を発見したり、急患を病院に搬送、治療するためには消防庁に通報します。その番号は119番。では、海上で事故に遭っておぼれたり、船が衝突した場合はどこに通報しますか？

これは海上保安庁の緊急番号に通報します。その番号は118番です。

これから夏になると海の事故が多くなります。その場合に連絡する先は、110番、119番、118番のどれかとなると、海難事故は2000年5月1日から「118」番になりました。

具体的な海難人身事故とは、海で溺れる、サーファーが流されるなど、あるいは磯釣り中に岩場に孤立してしまったなどです。目撃したら118番に通報しましょう。

それ以外に、船の衝突、乗揚げ、機関故障、海で不審なものを見たときなど(例えば、船に怪しい人物が多数乗っていた。港などで不審な人物を目撃した。密漁漁船を発見した)。油や大量のゴミが海面に流れているのを発見した。(例えば、産業廃棄物、コンクリート)。工場排水の排出(例えば変色水、悪臭等)も通報先は118番です。

これらの海の事故を通報するときに困るのが海には所番地がありませんから「どこ」で起こっているかを伝えたらよいかわかりません。

安心してください。海上保安庁は、海図の作成をしたり、海流、海況状況の収集をしています。灯台や航路標識の見まわりもしています。電話先の担当者の質問にきちんと落ち着いて応えるようにすれば、「海のどこか」を理解してもらえます。有名な標識、物からの方向が判明しているにこしたことはありませんけど……。

連絡電話は、携帯電話、PHS、公衆電話、船舶電話からでも通報できます。

# 株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46  
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

11年  
7月号

話題は『ふるさと納税制度』  
についてです



30秒で読めて、チョット  
情報通になります

## 7月のトピックス 「ふるさと納税制度」

### 「ふるさと納税制度」を活用して被災者支援

東日本大震災の義援金が被災者に届くのが遅れているという記事を見ました。厚生労働省によると6月13日現在で、日本赤十字社と中央共同募金会には2701億円が集まりました。しかし、被災者に届いたのは16%の441億円にとどまっています。被災した自治体では、職員の人手不足や被災家屋の被害判定の業務も重なり、円滑な支給が実現していないとのこと。

日本赤十字社の義捐金は、個人を支援します。個人以外に今回の震災で地方公共団体(市区町村)の財政が危機に陥っているという事です。そこで以前お知らせしたことがある「ふるさと納税制度」を活用して被災地の市区町村に積極的に寄附したらいかがでしょうか。

支援したい市区町村に直接寄附すれば被災地復興資金として使ってもらえます。そして「ふるさと納税制度」をしたと確定申告すれば所得税だけでなく住民税も安くなります。確定申告をするには際には、市区町村に寄附をした際に振込みしたことを証明できる金融機関が発行する領収書、振込書類のプリントアウトしたものと市区町村の受領書などを添付します。

